

# 教育ニュース

Vol20

2022. 2. 15

## 2月10日（木）レベルⅢ研修 「意思決定支援の発表会」を実施しました。

研修生が実践した意思決定支援についてレポートにまとめ発表しました。そのあとに、「意思決定支援における看護師の役割」について意見交換を行い、学びを深めました。



他の研修生の発表を聞いて、患者さんが自宅に帰りたいと希望されている理由はどんな思いからだったのか疑問に思いました。その思いと、病状から患者さんにとって最善の方法を考えられたらいいなと思いました。



緊急気管切開術を受けた患者の思いを聞くことは自分にとって容易ではなかったが、意思決定支援において、まずは患者の思いの確認が必要だと考え思いを引き出すためにゆっくり話せる時間と環境調整を行いました。そして患者の意思を確認し、その実現のためのケアを行いました。

意思決定支援において、「対象が意思決定を行う上で理解されている内容の確認と不足している情報の提供」「意思を表出するための環境調整や看護師の聴く姿勢の大切さ」「表出されている言葉の意味を知ろうとすること」「患者の意思は変化するため、何度も確認する必要があること」など学ぶことができました。今回の学びを今後の意思決定支援で活かして行ってほしいと思います。そして、今度は皆さんが後輩に「患者の思いを引き出すコミュニケーション場面」をみせてあげてほしいと思います。